



伊丹特別支援学校進路担当

今年も『進路だより』をよろしくお願いします。

さて、昨年12月に配布した今月の行事予定表に**移行支援連絡会（高3）**という行事が入っていました。「これはいったい何だろう？」と思われた方も多いのではないのでしょうか。今回は、この「移行支援連絡会」について、Q&A形式で解説していきます。

Q&A 個別移行支援連絡会（個別移行支援会議）って？

Q1. 会の目的は何ですか？

A1. 高等部卒業後の就労や生活への移行が円滑にできるようにするための会議です。支援関係者が一同に集まり、卒業後の本人・保護者の願いを実現するための情報交換、支援内容や役割分担等を確認していくことを目的としています。

Q2. 会議に出席するのは誰ですか？

A2. 生徒本人、保護者、学校、伊丹市障害福祉課（ケースワーカー）、相談支援事業所、進路先の事業所などです。必要に応じて、ホームヘルプや訪問看護、ショートステイの事業所なども出席します。

Q3. 開催時期はいつ頃ですか？

A3. 高等部3年生の1月～2月に行っています。今年度に関しては、1月27日、2月4日、5日の3日間、午前中に実施します。

Q4. 具体的には、どんな内容の話をしますか？

A4. ①出席者の紹介（顔合わせ）をします。

②学校で作成した個別移行支援計画をもとに、情報共有をします。

③進路担当が事前に確認していた利用内容や頻度等の確定事項について最終確認をします。

④本人・保護者の希望や願いを確認します。

⑤その他、連携方法等の課題があれば話し合います。



Q5. 話し合われた内容はどのように活用されますか？

A5. 話し合われた内容をもとに、相談支援専門員がそれぞれの事業所と調整等を行い、卒業後の「サービス等利用計画」※を作成します。

※) 障害福祉サービス等を新しく利用する、または変更する場合には、市町村に「サービス等利用計画」の提出が必要です。この計画は、支援方針や解決すべき課題をふまえ、最も適切なサービスの組み合わせ等について検討し、作成する総合的な支援計画（トータルプラン）です。